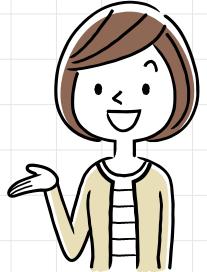


親子で学ぶ！ エネルギー見学バッツアー —体験レポート—



当会では、私たちの生活を支える
大切な「エネルギー」についてより理解を深めてもらうため、
今回で3回目となる親子を対象としたエネルギー施設の
見学バスツアーを開催しました。
当日は、5組10名の親子の皆さんにご参加いただき、
発電所の見学や地域的魅力を体験。
笑顔あふれるバスツアーの様子をご紹介します。



今回は水力と地熱の施設へ

目されていることと「発電方法にはそれぞれにメリットとデメリットがあり、複数の発電方法をバランスよく組み合わせる『エネルギーミックス』の考え方が重要なこと」などについて学びました。

日本有数の水力電源地帯にオープンした「みおり」を貰学

「再生可能エネルギーにはいろいろな種類があるんだね」「太陽光発電はなんとなく分かるけど…その他の再生可能エネルギーはどうやって発電するんだろう」など、さまざまな疑問が湧き始めたところで到着したのは、福島県金山町にある「東北電力奥会津水力館みおり」です。2020年にオープンした「みおり」の館内は木の優しい香りに包まれ、ラウ



参加した親子の声

- ・水力発電の良さは、地形を生かし、自然と共に存し、燃料を燃やすことなく、人々の暮らしを乱さずにエネルギーを生み出せることだと感じました。
 - ・何万年前に爆発した火山のエネルギーが生活を支えてくれていることを知って驚きました。マグマの熱を電気に変換する技術にも感動しました。
 - ・発電の仕組みについて私自身も知らないことが多く、興味深かったです。大人も勉強になり楽しめる施設でした。
 - ・エネルギーミックスの一番良い組み合わせは、難しい課題だと感じました。環境を守ることと便利さのバランスを考えてみようと思います。
 - ・子どもたちが福島県に自然の力を活かした施設があると知ることができてよかったです。「自分の目で見た」ことが大きな経験に、そして学びにつながるのではないかと思う。

参加者のInstagram投稿



当会HPよりご覧いただけます

只見川の魅力や暮らし、水力発電を表現した作品を展示するギャラリーを見学。東北電力初代会長・白洲次郎氏に関する資料や、模型などを使つて体感的に水力発電を学べるコーナーもありました。

柳津西山地熱発電所で 巨大な機械に感動！

再びバスに乗り、次は柳津町にある「東北自然エネルギー株式会社 柳津西山地熱発電所」へ。再生可能エネルギーの一つ、地熱発電を学びます。

まずは「PR館」でガイドの方から地熱発電の仕組みを教わりました。

このあたりは私たちも大好きな温泉が豊富で、はるか昔には火山活動が活発だった一帯です。地下1500メートル



る大きさの部品を見て、興奮気味の子どもたち。写真を撮つたりパネルの説明をじつくり読んだりと、知的好奇心が刺激されたようでした。

他にも、十割そばや会津名物のソースカツ丼を味わつたり、「福満虚空蔵菩薩」に立霊巖山圓藏寺(会津柳津虚空蔵尊)に立ち寄つたりと、地域の魅力も体験。帰らないJR只見線車両に遭遇し、最後まで笑顔の絶えないツアーノになりました。